

市議会だより



八街ふれあい夏まつり



八街! 激うま! ラーメン祭



やちまた落花生まつり

市制施行30周年
記念行事の
3つのお祭りが
八街の夏を
盛り上げました!

30th Anniversary



千葉県**30**番目の市の**30**周年
Yachimata City Since 1992

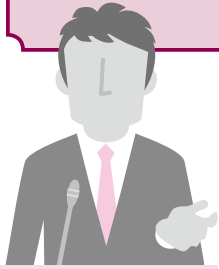
主な内容

9月定例会

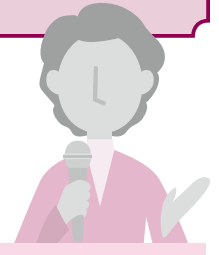
- 主な議案と委員会での審査 _____ 2~3P
- 令和3年度決算の審査 _____ 4~5P
- 審議された議案と結果 _____ 6P
- 一般質問の内容 _____ 7~15P
- おしらせ _____ 16P



9月定例会の主な議案



9月定例会は、8月31日から9月30日の会期で開催され、会期中に17議案が上程され、可決されました。その中から、暮らしに関わる主な議案を紹介します。



消防団第6分団 消防自動車の購入

八街市消防団第6分団の消防車輛が導入後27年が経過し老朽化した消防自動車の修理部品の調達が困難なため、消防車輛の更新をします。(議案第6号)



担当 防災課(電話 443-1119)

小学校・中学校の施設改修

八街中学校のトイレの洋式化と上下水の配管の更新、二州小学校沖分校の屋内運動場の耐震改修工事を行います。(議案第7号)



担当 教育総務課(電話 443-1442)

有害鳥獣から農作物を守る 電気柵設置の補助金

農作物を有害鳥獣の被害から守るために設置する電気柵の資材の購入に要した経費の2分の1(上限2万円)を補助します。(議案第7号)



担当 農政課(電話 443-1402)

電気・ガス・食料品等価格高騰 緊急支援給付金

価格高騰の影響が大きい住民税非課税世帯などの低所得世帯に対して、1世帯あたり5万円を給付します。(議案第17号)

準備中です

- ①対象と思われる世帯には、郵送でお知らせします。
- ②家計急変世帯は申請が必要です。
詳細が決まり次第、「広報やちまた」、ホームページなどでお知らせします。

担当 社会福祉課(電話 443-1622)

委員会 での審査

紙面の都合上、
質疑等一部を
掲載します。

総務

9月15日、総務常任委員会を開催し、陳情を含む5議案について審査しました。

◆市職員の育児休業等に関する条例の一部改正

職員の育児休業の取得回数制限を緩和するための改正です。

問 現状の育児休業の取得状況は。

答 女性職員は100パーセントです。男性職員は直近3年では0から33パーセントです。会計年度任用職員は、令和2年度と3年度にそれぞれ1名です。

◆八街市議会議員及び八街市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例及び八街市議会議員及び八街市長の選挙におけるビラの作成の公費負担に関する条例の一部改正

選挙運動用自動車の使用や選挙運動用ビラの作成の公営に要する経費の基準額を改正します。

問 この条例の施行はいつからか。

答 議決後、速やかに施行し、本年11月20日に実施される市議会議員補欠選挙と市長選挙から適用します。

◆核兵器廃絶に向けて日本政府が核兵器禁止条約を批准するよう八街市議会が意見書を提出することを求める陳情

委員間討議を行い、採決の結果、委員会では採択になりました。

文教福祉

9月16日、文教福祉常任委員会を開催し、請願を含む3議案について審査しました。

◆一般会計補正予算

問 児童福祉総務費の国庫支出金等返還金の内容は。

答 子育て世帯生活支援給付金事業と子育て世帯臨時特別支援事業の事業完了に伴い不用額を返還します。想定よりも申請が少なかったことから減額となりました。

た。

問 二州小学校沖分校の屋内運動場と八街中学校のトイレの改修工事の時期は。

答 工事に入るのは夏休み期間からと考えています。



▲審査にあたり、現地調査を行いました。

◆介護保険特別会計補正予算

問 低所得者介護保険料軽減繰入金の対象の人数は。

答 介護保険料の第一から第三段階の方が対象で、令和3年度は6千403人が対象です。

◆学校給食費の無償化を求める請願

意見陳述、委員間討議を行い、採決の結果、委員会では趣旨採択になりました。

経済建設

9月20日、経済建設常任委員会を開催し、陳情を含む4議案について審査しました。

◆一般会計補正予算

問 狩猟免許取得促進事業補助金6万1千円の内訳は。

答 新たに狩猟免許を取得する方の初心者狩猟講習会の受講料と狩猟免許申請費用を合わせた1万5千200円を上限として、4人分を計上しています。

問 道路新設改良費の内容は。

答 通学路に利用されている道路の道路境界が確定したので、歩行者や自転車が通行する道路として整備します。

問 汚水管渠建設改良費284万6千円の内訳は。

答 管渠建設改良費が462万円の内訳。職員の給与費が177万4千円の減額です。

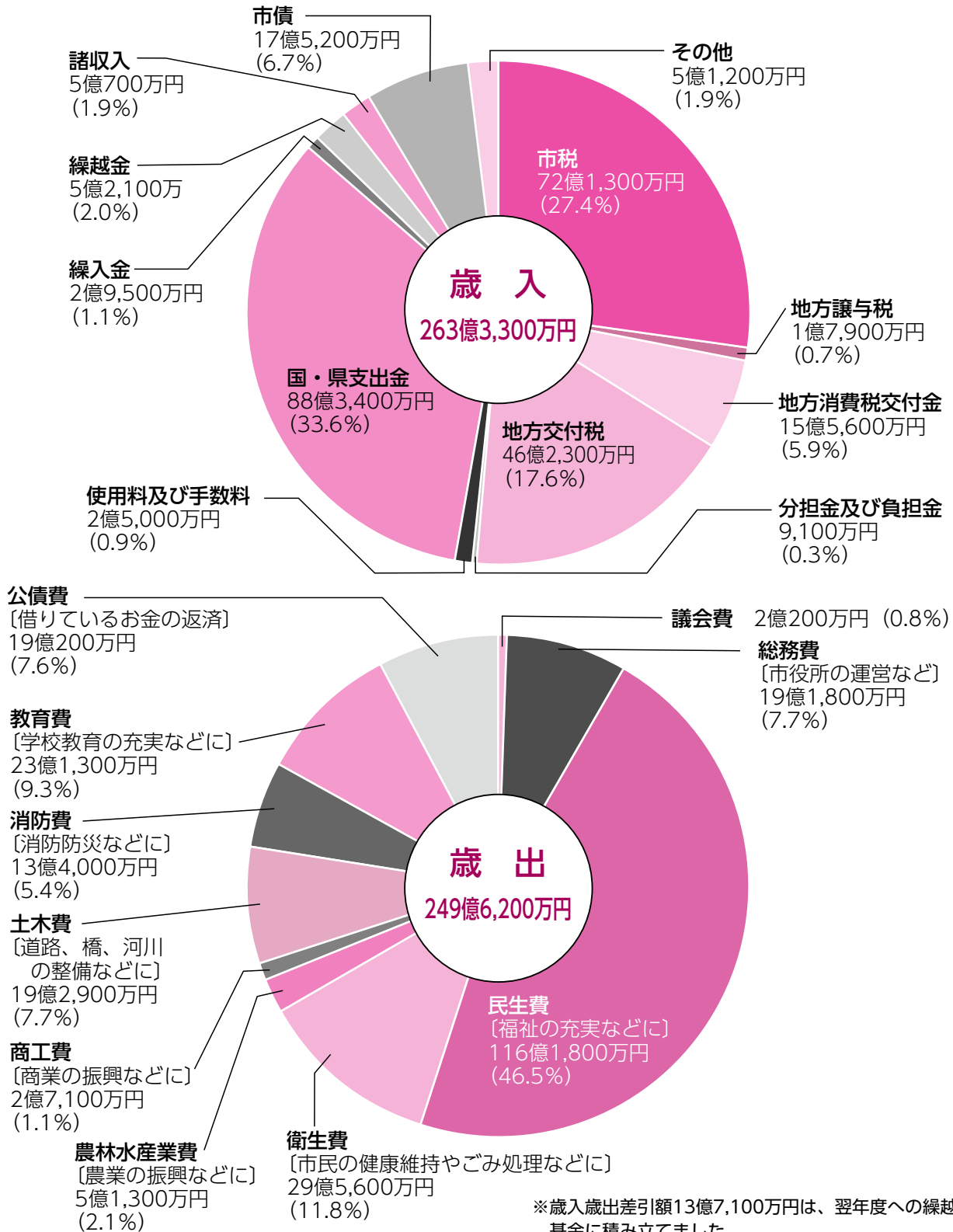
◆水田活用交付金の見直し撤回、米価下落対策、農業資材高騰対策などを求める陳情

委員間討議を行い、採決の結果、委員会では不採択になりました。

令和3年度各会計決算が認定されました

本決算は、9月22日から9月28日に決算審査特別委員会で審査が行なわれ、9月定例会最終日（9月30日）に委員長報告終了後、認定されました。

令和3年度一般会計決算



財政指標

区分	令和3年度	令和2年度	令和元年度
財政力指数	0.65	0.67	0.662
実質収支比率	7.3%	7.7%	3.2%
経常収支比率	92.1%	95.6%	95.5%
公債費負担比率	11.8%	12.2%	13.0%

■財政力指数

3年間の平均値で表す。1に近いほど財政力が強い。1を超えるほど余裕財源を持っていることになる。

■実質収支比率

実質収支額の水準を判断するもの。3%から5%が望ましいとされる。

■経常収支比率

財政構造の弾力性を示す指標として用いられ、この比率が高いほど経常一般財源に余裕がなくなると考えられ、通常は、75%から80%未満が標準とされる。

■公債費負担比率

財政の硬直性の高まりを示す指標。地方債の元利償還金に使われた一般財源の、一般財源総額に対する割合。一般的には15%が警戒ライン、20%が危険ラインとされている。

令和3年度一般会計・特別会計決算

区分	歳入決算額	歳出決算額
一般会計	263億3,300万円	249億6,200万円
国民健康保険	88億7,200万円	87億6,900万円
後期高齢者医療	7億2,700万円	7億2,100万円
介護保険	49億6,700万円	49億2,100万円

令和3年度下水道事業会計決算

区分	決算額
下水道事業収益	9億 200万円
下水道事業費用	7億2,100万円
資本的収入	1億9,000万円
資本的支出	4億6,900万円

令和3年度水道事業会計決算

区分	決算額
水道事業収益	12億5,600万円
水道事業費用	10億2,700万円
資本的収入	4,200万円
資本的支出	2億6,600万円

令和3年度一般会計決算、討論！（一部要約）

反対討論

コロナ感染拡大2年目の年となり、地域経済・市民生活は大変さを増し、市民生活や地域経済を守り支えることが自治体の役割として今まで以上に問われた年でした。残念ながら、過去最高の財源が市民の要望に応える内容にはなっていません。1点目にコロナ対策で、市独自に感染拡大の予防、早期探知のため、希望する市民へのPCR検査を実施すべきでした。2点目に税滞納市民への生活実態を無視した差押えをやめ、分納や減免に応じ、いのちと暮らしを守ることを求めます。3点目に難病見舞金や敬老祝い品の増額などくらし応援・弱者への配慮が必要でした。4点目には住宅困窮者のセーフティネットの役割を果たす市営住宅の入居募集に対し、決定後速やかな入居ができるよう改善すべきです。5点目には、子供の貧困問題にいかに取り組むか。給食費の無償化が喫緊の課題であり、教育の機会の均等を図り、貧困の連鎖を断ち切るため市独自の給付型奨学金制度が必要です。令和3年度は、長年にわたる3つの大規模事業の支出が重なりました。クリーンセンター大規模改修工事の1年目、北総用土地改良事業の初年度償還金の計上、霞ヶ浦導水事業の負担金です。どの事業も過大な施設であり、市民が必要としないという声に応えず、市財政への負担になっています。印旛広域水道の霞ヶ浦導水への参画については、今ある水源を活用し、水余りを議論し、将来的に市民が安心して利用できる水を確保するため早急な取り組みを求め、反対討論とします。

賛成討論

本市の財政状況は、財政構造が硬直化し、財政運営に余裕がない状況です。財政の健全性では、財政調整基金の残高は、約21億8千万円で前年度比では増額になりましたが、人件費や扶助費などの義務的経費が増加傾向にあり、更なる積み増しで将来に備える必要があります。令和3年度末の地方債残高は若干の減少となりましたが、クリーンセンターの大規模工事などの増加が見込まれ、今後も緊縮財政の状況が続きます。コロナ禍による経済活動の停滞など、安定的な市税の確保が不透明である中、少子高齢化による社会保障費の増加、インフラや公共施設の老朽化への対応が急がれます。また、市民へのこれまでどおりのサービスの提供に加え、社会ニーズの多様化によるこれまで以上のサービスの拡充や新たな政策課題への対応が求められることから財政悪化が懸念されます。このような状況下ですが、今後も甚大な影響を受けている家計や経済活動、新型コロナウイルス感染症への対応、通学路の交通安全対策や子育て支援など細やかな目配りを行い、市民の命と暮らしを守るため、全庁一丸で取り組むようお願いをして、賛成討論とします。



令和4年9月定例会議案等賛否一覧

議案番号等	件名	結果	各議員の賛否																		
			議長	誠和会					公明党		やちまた21		改革クラブ		新誠会		日本共産党				
			鈴木 広美	木村 利晴	山口 孝弘	林 修三	小菅 耕二	山田 雅士	小川 喜敬	角 麻子	木内 文雄	栗林 澄恵	加藤 弘	林 政男	小澤 孝延	桜田 秀雄	新見 準	小高 良則	石井 孝昭	丸山 孝子	京藤 江
市長提出議案																					
議1	教育委員会委員の任命 教育委員会委員に任命するため、議会の同意を求めるもの(山田 良子 氏・再任)	同意	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議2	専決処分の承認(令和4年度八街市一般会計補正予算) 新型コロナウイルスワクチン4回目集団接種のため、既定の歳入歳出予算額に7千784万7千円を追加し、歳入歳出予算総額を248億5千290万9千円とするもの	承認	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議3	八街市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定 育児休業等の取得要件の緩和等、育児と仕事の両立支援の推進のための改正	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議4	八街市議会議員及び八街市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例及び八街市議会議員及び八街市長の選挙におけるビラの作成の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定 公職選挙法施行令に規定する公営単価の国会議員の選挙運動の基準額が改定されたことに伴い、本市の基準額を改正するもの	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議5	千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び千葉県市町村総合事務組合同約の一部改正に関する協議 千葉県市町村総合事務組合の規約の変更に関して議会の議決を求めるもの	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議6	市有財産の取得について(第6分団消防自動車) 老朽化した八街市消防団第6分団の消防自動車の更新	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議7	令和4年度八街市一般会計補正予算 既定の歳入歳出予算額に4億9千645万3千円を追加し、歳入歳出予算総額を253億4千936万2千円とするもの	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議8	令和4年度八街市介護保険特別会計補正予算 既定の歳入歳出予算額に5千294万1千円を追加し、歳入歳出予算総額を49億6千862万7千円とするもの	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議9	令和4年度八街市下水道事業会計補正予算	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議10	令和4年度八街市水道事業会計補正予算	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議11	令和3年度八街市一般会計歳入歳出決算の認定	認定	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議12	令和3年度八街市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定	認定	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議13	令和3年度八街市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	認定	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議14	令和3年度八街市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定	認定	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議15	令和3年度八街市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定	原案可決及び認定	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議16	令和3年度八街市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定	原案可決及び認定	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議17	令和4年度八街市一般会計補正予算 既定の歳入歳出予算額に8億5千838万4千円を追加し、歳入歳出予算総額を262億774万6千円とするもの	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請1	学校給食費の無償化を求める請願	趣旨採択	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳8	核兵器廃絶に向けて日本政府が核兵器禁止条約を批准するよう八街市議会が意見書を提出することを求める陳情	不採択	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	○	○	○
陳10	水田活用交付金の見直し撤回、米価下落対策、農業資材高騰対策などを求める陳情	不採択	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○	○

議案番号等欄 議…議案 請…請願 陳…陳情
 ※鈴木広美議長は採決に加わりません。
 各議員の賛否欄 ○…賛成 ×…反対 欠…欠席

市政を問う!

一般質問は、市の行財政全般にわたって、執行機関に疑問点をただし、見解を求めるものです。

9月定例会の一般質問は、9月6日(火)、7日(水)、8日(木)の3日間に11名の議員が質問しました。(ここでは紙面の関係で、その一部を要約して掲載しています。)



録画中継



▲八街駅北口の市有地

問 県では、「各市町村が特色のあるまちづくりを推進する必要がある」として、県庁内に「地域づくり課」を新設し、応援することを決めた。市有地の活用策に

答 駅前賑わいを生み出し、市民便益の向上を図るため、民間活力の導入を前提に検討しています。

問 八街駅北口の市有地(9億3千万円で購入、現在の評価額約3億円)を購入して10年が経ち、何度検討委員会を立ち上げ検討しても決まらない。新たに立ち上げた検討委員会の進捗状況は。

駅前にイベント館建設

代表質問

駅前にイベント館建設を!

改革クラブ 桜田 秀雄



答 議員がおっしゃるとおり、八街市の活性化、また八街市の発展のためにまちづくりを進めていきます。

ついて、何回となく質問し、提言したかわからない。民間活力の導入といっても手を挙げる企業はないと伺っている。八街の文化の象徴である郷土資料館は一昨年の台風により使えなくなり、再建の目途は立っていない。コロナ禍で萎縮した八街の経済の活性化、市民の楽しみを創造するまちづくりの拠点として郷土資料館と道の駅、ホールを併設したイベント館を建設し、八街を『イベントの街』として全国に売り出す考えは。

駅前噴水の活用策

問 八街駅前、森のいずみ公園内にある噴水は設置後ほとんど使用されていない。噴水の上に乗せたい設置し再整備すべきではない。噴水の上に乗せたい設置し再整備すべきではない。噴水の上に乗せたい設置し再整備すべきではない。

答 再整備には施設の一部改修が必要となり、現時点では大変むずかしいです。



▲八街駅前の森のいずみ公園の噴水

問 私が東京に住んでいたころ、美濃部前都知事の協力で千代田区麹町に『市民運動全国センター』を開設し、事務所のない市民運動グループに情報交換の場を提供した。センター利用者の中から家電リサイクル法の制定にこぎつけた団体や、総理大臣になった方もいる。イベント館や東屋ステージなどで様々なパフォーマンスを磨きをかけることで、八街市から第二の植草歩さんのような人材を世に送り出すことも可能である。設備の再整備は。

答 みなさんの意見を聞きながら街づくりをすることは私の原点であり、参考にします。

代 表 質 問

市内と庁舎内の感染状況と対策

公明党 木内 文雄



コロナウイルスの対応と対策

問 9月1日から県の新型コロナウイルス検査無料化事業が開始された。八街市のPCR検査及び抗体検査ができる薬局、医療機関の状況は。

答 市内には発熱外来のある医療機関が3件あり、それら3件の医療機関のすべてでPCR検査を行います。

問 罹患者への対応は。



答 自宅療養者のうち周囲から支援を受けることが困難な方に対して、本人からの申出により、1人1回に限り、約3日分の食料を届けるサービスを実施しています。

問 コロナワクチン接種状況及び今後の計画は。

答 国の方針が示され次第、ワクチン接種を希望する方に

対して、円滑な接種ができるように医師会との連携を図りながら接種体制を構築し、市民の皆さまに周知します。

安全・安心の街づくり

問 防火水槽と消火栓の設置状況は。

答 消防水利全体で1千766基です。

問 市内の耐震防火水槽の設置状況は。

答 公設の耐震性貯水槽は21基です。

問 防火用水に活用できる農業用水の設置状況は。

答 北総中央用水土地改良区が管理する農業用水施設については、農業用水の供給に支障のない範囲で防火用水として使用させていただき協定書を締結しています。また、本市で整備されている農業用水施設のうち、防火用水と

して取水可能な施設は88か所あり、火災現場の状況などを踏まえつつ、有効に活用させていただいています。



教職員の適正配置

問 教職員の採用状況は。

答 市内で定数不足が2名、増置教員が1名、合計3名の欠員が今日（9月6日）現在生じており、在籍教員によつて現在も補っている状況です。今後も県教育委員会に定数に達するように適正な教職員の配置を強く要望していきます。

問 教職員の長時間労働の状況は。

答 現在、市内の各学校においてはICカードを活用し、教職員の勤怠管理を行っています。月当たりの正規の勤務時間より45時間を超えて在籍する教職員の割合は、小学校が54・4パーセント、中学校が75・6パーセントです。正規の勤務時間より80時間

を超える教職員の割合は、小学校が7・2パーセント、中学校が22・7パーセントです。

問 中学校の部活動での外部指導者の活用は。

答 外部指導者は、貴重な地域人材と捉えており、今後も子どもが様々なスポーツや文化に継続して親しむことが出来る機会を確保するため、外部指導者の活用を推進していきます。



問 八街市まなびいガイドの内容は。

答 市や教育委員会などが主催する各種講座やイベント等の生涯学習情報及び各種相談窓口を紹介しています。今後も各種学習情報を収集し、市民に学習機会を提供するため、内容の充実と周知をしていきます。

問 ちばりすネットの内容は。

答 ちばりすネットは、県が運営する生涯学習情報システムです。市のホームページにリンクを掲載しています。

代表質問

未来の住みよい街づくり

誠和会 木村 利晴



人口減対策

問 若い世代への八街産農産物の魅力の伝達、活躍の場の提供、農業の活性化への施策は。

答 農業後継者育成支援給付事業、農業次世代人材投資事業など国や県の補助制度を活用した新規就農の支援や、千葉大学園芸学部と連携した農業体験インターンシップ事業を実施しています。こうした就農、定住の推進と併せて、八街産のおいしい農産物と農業の魅力をPRしていきます。



問 新規農業事業への取り組みは。

答 荒廃農地の再利用、国の補助事業を活用したソバ栽培者への所得安定対策のほか、農業の六次産業化を目指すどう生産者

に対してワイン特区を取得し、八街産ブドウを使用したワイナリーのオープンへの支援を行いました。今後も独自ブランドを確立するなど新規農業事業に積極的な農業者を支援していきます。

問 圏央道の開通、成田空港の機能強化によって進出してくる企業に対する誘致の施策は。

答 企業立地促進助成金制度を設け、市内に土地を取得して新たに工場を設置し、事業を開始する企業に助成金を交付するなど企業誘致に向けた支援制度に取り組んでいます。今後も近隣自治体や関係団体等と連携協力を強め、成田空港や圏央道を活用した地域経済の活性化と人口減少対策に取り組みます。

問 産業振興に伴う交通量の増加が見込まれるが、八街市都市計画マスタープランでの道路網プランの内容は。

答 広域的な都市間連携交流を

促進するため、国道409号と国道126号を広域連携軸として、千葉市などの近隣市と連携するとともに、都市計画道路3・4・3号八街神門線、主要地方道の富里酒々井線、千葉八街横芝線、千葉川上線を都市間連携軸と位置づけています。

問 子育て世代など若い世代の定住、移住支援策は。

答 結婚新生活支援事業補助金の実施、助産師や保健師による新生児・赤ちゃん訪問、子育て世代包括支援センター「にじいろ」の設置、児童館ひまわりの開設、病後児保育の実施、ファミリーサポートセンターの設置や子供・高校生等医療費助成の充実など、妊婦や子育て家庭への切れ目のないサポートを行う環境づくりを計画的かつ総合的に推進しています。

問 本市での妊産婦への出産支援助成金制度は。

答 アンケート調査や先進地の事例を参考に、妊産婦のニーズに沿った支援を検討しています。



残渣処理対策

問 企業、地方自治体、国民レベルでできるカーボンニュートラルへの対策として、生ゴミ焼却ゼロがある。現状の処理状況は。

答 令和3年度に焼却した可燃ゴミは1万8千840トンで、生ゴミは12・9パーセントの2千430トン。生ゴミ由来の二酸化炭素の年間排出量は436トンです。

問 最近、バクテリアを利用した高処理能力のバイオ式生ゴミ処理装置が開発されている。分解生ゴミはすべて水になり、排水溝に流せる装置の導入は。

答 生ゴミ処理機をクリーンセンター内に設置することは直接搬入された生ゴミを処理するには有効な手段と考えます。他市町や他のゴミ処理施設での先進事例等を注視し、調査研究します。



代 表 質 問

元気に暮らせる街づくりを

日本共産党 京増 藤江



暮らしを守る施策の充実

問 令和3年度の住宅リフォーム補助対象件数は42件。執行率は77パーセントで地域経済波及効果は17・38倍であった。コロナ禍、物価高騰で市内業者の経営が厳しい中、次年度の住宅リフォーム助成制度の拡充は。

答 令和4年度は、募集の上限50件まで募集しており、5年度も同様に50件できるように努力します。

問 市営住宅に空き室があっても、市税等の滞納があれば入居の申請ができない。物価高騰などで生活が厳しい中、滞納分を計画的に支払う約束をした方には申請を認めていただきたいが。

答 本市では市税に滞納がないことなどが入居条件です。

問 生活困窮者が安い住宅に入居できれば生活を改善できる。条例を変えることも必要では。

答 千葉県では住宅確保要配慮者の入居を拒まない住宅の登録を進めており、市営住宅へ入居できない場合に、この制度を紹介しています。市内には7戸、入居できる所があります。



ひきこもり・高齢者への支援

問 本市におけるひきこもりの方の状況は。

答 内閣府による実態調査結果を本市の令和4年4月1日の各年代の人口に当てはめると、ひきこもりの方は、満15歳から39歳は248人、満40歳から64歳は348人。合計596人と推測されます。ひきこもりの方やその家族から相談があった場合、障がい福祉課が窓口になり、家庭訪問や必

要な支援を行っています。今後は、家族が集まれる場を提供するなど、当事者やその家族が孤立することなく、安心して生活できるよう支援します。

問 ヤングケアラーについての調査の状況は。

答 本市のヤングケアラーの現状は、家庭内のことで問題が表に出にくいことから状況の把握が難しく、件数は把握できていません。しかし、今年度に千葉県によるヤングケアラーの実態調査が、県内の小学生、中学生、高校生等を対象に実施されたことから、その結果を踏まえ、当市においてもヤングケアラーの実態把握に努め、正しい理解と認知度の向上が進むように普及啓発の取り組みや、学校等の関係機関と連携を図り、より実情に応じた支援に取り組めます。

問 一般高齢者・要支援介護認定者が「手助けしてほしい」と「は、病院への送迎・付き添い」が最も多いが、要望にどう応えるのか。

答 病院への送迎や付き添いのニーズが高いと承知していま

す。地域包括支援センターは、各自に合った介護保険サービスの利用や訪問介護事業所が実施する有料サービスの利用にっ
なげ、訪問
介護員が付き添って、一緒に医師の説明を聞くことは可能です。



問 地域包括支援センターは、現在、八街市には2か所に設置されているが、2024年度から始まる第9期計画での増設は。

答 現行の高齢者福祉計画の中では新たな設置は計画していません。しかしながら、今後も高齢化が進む中で、高齢者が地域で安心して暮らしていくためには、見守りのネットワークづくりの重要性を感じています。現在も警察、社会福祉協議会、民生委員、民間事業者、近隣住民からの連絡により、困り事のある高齢者の相談に対応していますが、平成18年に設置された地域包括支援センターを知らない市民も多いようで、より早期に対応するためにも、身近な相談窓口として多くの市民に知っていただけるように、さらなる周知を図ります。

代表質問

人財育成の基盤整備を

やちまた21 小澤 孝延



政策立案機能の集約化

持続可能な八街市とするためにも、次代を担う人財の育成が最重要課題である。教育委員会等の当市の現状は。

答 教育は、学校、家庭、地域の視点から、教育の整備、充実や連携を推進する方策の検討が必要です。そのため、出先機関に分散している社会教育課やスポーツ振興課が、学校教育課と本来の教育委員会の責務を果たすことで市の活性化に繋がると考えます。

問 教育総務課をはじめとした教育の根幹となる課が連携しながら政策立案機能を果たすための体制は。

答 現在は分散してはいますが、効率的な政策立案のために政策立案機能の集約化を前向きに検討します。



歴史・伝統・文化の承継

問 当市の歴史・伝統・文化の承継の考えと取り組みは。

答 各種文化団体等への支援、運営補助、史跡等の文化財の保存のための調査・研究・整備等を実施しています。

問 市政施行30周年記念誌「写真に見る八街の150年」の活用状況は。

答 市史編纂事業として1千部を作成し、令和4年7月から有料頒布を開始しました。資料提供者と関係諸機関への無料頒布約200部を含めて約400部を頒布し、好評を得ており、各種講座等での活用を図ります。

問 文化財の保存・管理の状況は。

答 古文書、考古資料や民具等の郷土資料館収蔵資料は、市内小学校の余裕教室等に分散保管し、資料保存の安全性に努めていますが、温度、湿度や直射日光など望ましい環境ではないため、保

存環境の改善を検討します。

問 現在、郷土資料館は中央公民館に仮設の展示室を設けている。郷土資料館の新築を含めた検討や整備の予定は。

答 作業部会を設置し、3回会議を実施したところですが、具体的方向性は定まっています。後世に伝え、残していくため、前向きに考えています。



▲中央公民館内の郷土資料館

土地の健全活用

問 市内のヤードの現状は。

答 市内には50件弱のヤードがあり、そのうち7割以上が自動車関連のヤードで、残りが金属スクラップヤードです。パトロールによる発見や周辺住民等からの相談があった場合は、県と合同で現地の立入調査、指導を行っています。

ます。また、今年度から警察、消防との合同パトロールを実施し、7か所の施設に立入調査を行いました。

問 金属スクラップヤードに対する規制など千葉県との対応は。

答 県では各市町の実態調査を踏まえ、金属スクラップヤード等の規制が必要との認識であり、県条例の制定を検討すると聞いています。

問 市民の安全・安心な生活が脅かされるなどの社会問題等の報告や、対応の状況は。

答 主に騒音や振動、火災、悪臭、景観の悪化があります。そういった相談があった際は、現地での指導を行っています。

問 ヤードを規制するための関係法令などの法規制は。

答 古物営業法、廃棄物処理法の許可が必要です。間接的には自動車リサイクル法があります。

問 当市においても条例等による規制の検討は。

答 県の条例制定を注視するとともに、市独自で何ができるか調査研究していきます。

代表質問

乗合タクシー実証実験開始へ

新誠会 石井 孝昭



農家を守る有害鳥獣被害対策

問 八街市の鳥獣被害の現状は。

答 被害面積は、令和元年度が7・1ヘクタール、令和2年度が4・4ヘクタール、令和3年度が8・5ヘクタールです。近年イノシシの足跡が確認され、農作物への被害が確認されています。

問 鳥獣被害対策の状況は。

答 猟友会のご協力をいただき、カラスの捕獲を実施しています。令和元年度が99羽、令和2年度が98羽、令和3年度が94羽で、箱わなによるタヌキ、ハクビシン、アライグマの捕獲実績は、令和元年度が65頭、令和2年度が66頭、令和3年度が141頭、今年度は8月末時点で60頭を超える捕獲状況です。

問 令和3年設立された八街市野生鳥獣被害防止対策協議会

は。

答 野生鳥獣における被害状況を把握し、被害対策を的確にかつ効果的に行うことを目的として設立しました。野生鳥獣の生息状況及び被害状況調査、被害防止対策や被害防止に係る普及啓発に関する事業を行っています。

問 この協議会では具体的に鳥獣被害対策をどのように行っていくのか。

答 民間の専門員を派遣していただき、イノシシ対策を含め鳥獣被害の調査、分析、地域ぐるみで対策に取り組むために必要な組織づくりや被害対策、自治体の担い手の育成などに取り組む予定です。また、わな免許取得者に係る経費に対し一部助成する予定です。

問 電気柵の設置に対する補助金制度の創設は。

答 国の補助金が受けられる電気柵は、3戸以上の農家が一

体的に設置すると補助対象となります。国の補助対象外の個人の農家については市の単費により農家が設置する場合資材購入費の2分の1、上限2万円で補助します。

地域公共交通

問 八街地域公共交通の現状は。

答 地域公共交通は、現在、民間の交通機関として、JR総武本線、八街駅を発着し、成田市、山武市、東金市など近隣自治体と本市を接続する路線バスが3路線、東吉田区、勢田区など市内を循環する路線バスが1路線、また、JR千葉駅とJR成東駅を結ぶ路線バスが山田台地区の一部を運行しているほか、市内に営業所を置く事業者2社により、タクシーが運行されています。また、行政による交通機関として、市のコミュニティバスの「ふれあいバス」が市内4路線運行しているほか、千葉市のコミュニティバスの「おまごバス」が停車所として沖区に乗り入れしています。

高齢者外出支援タクシー

問 高齢者外出支援タクシーの現状と改善点は。

答 令和3年度の実績は、申請者数は2千818人、交付枚数8万1千72枚、利用者数2千117人、利用枚数4万4千211枚、利用率は54・5パーセント、前年比で約3ポイントの増です。

問 新たな公共交通導入の実証実験への考え方は。

答 実証実験については、導入時期を令和5年10月、対象地域を市内全域、検証作業を含めた実施期間を「八街市地域公共交通計画」の計画期間である令和8年3月末までの2年6か月で調整を進めており、この間の利用状況や市財政負担額、アンケート調査による満足度等を評価指標として効果検証していきます。

問 本格導入へのロードマップは。

答 実証結果を見ながら本格稼働を前提として本市に合った公共交通にしていきたいです。



個人質問

安心して産み育てられる八街市へ

改革クラブ 新見 準



残渣処理費を給食材料費に

本市の給食は文部科学省の給食のエネルギーの摂取基準を下回っている。残渣処理をクリーンセンターで行い、その分を給食賄材料費に充てられないか。

畜の液化化飼料にリサイクル処理しています。食品循環資源の再利用の促進と教育の一環として給食残渣の焼却処分はしません。ご指摘のとおり、エネルギーの摂取基準を満たしていませんが、基準に近づけるため問題点を検証し、最善の方策を検討します。

当市の残渣処理費は成田市の1・8倍の760万円。給食のエネルギー摂取基準を満たすには630万円不足。本末転倒。給食の予算確保ができるのか。

コロナ禍や国際情勢の変化により原材料が高騰し、今年度はコロナ対策事業費から給食費

に充てています。現在の給食費で質と量を保ち提供することは難しいですが、自助努力を継続していきます。

来年度、コロナ対策事業費がなくても運営できるのか。

全部補完は難しく、財政当局と少しでも補完し、給食費の値上げも慎重に検討いく必要があります。

補助検診時タクシードと健診代の補助を

個人質問

安全安心で快適な街づくり

誠和会 小菅 耕二



雨水排水対策、調整池の管理

東京都八街学園付近に整備された二区調整池の排水ポンプ作動時の音対策は。

現地で確認して改善策について検討します。

転落防止のフェンスが一部未設置の簡易な調整池があるが、対応は。

防護柵を設置することができるとは。防犯柵を設置することができるとは。防犯柵を設置することができるとは。



▲二区調整池

サニタリーボックスの設置

高齢化が進み、膀胱がんや前立腺がん、尿漏れに悩む男性が増えており、外出時に尿漏れパッドなどの処分に困っている。市の公共施設の男性用トイレにサニタリーボックスの設置を求める

高齡化が進み、膀胱がんや前立腺がん、尿漏れに悩む男性が増えており、外出時に尿漏れパッドなどの処分に困っている。市の公共施設の男性用トイレにサニタリーボックスの設置を求める

老人福祉センター「ゆうゆう」などの公共施設について、利用状況、衛生面、設置スペースの課題を整理して実施します。

「自分たちの学校づくり」と「お友達への教育援助」の二つの機能を持つベルマーク運動の各学校での取り組みは。

市内小中学校13校の内、7校で主にPTA活動の一環で取り組んでいます。児童生徒の減少、PTA活動の縮小もあり、ベルマーク集めや集計が課題となってきています。

市民の方々への要請は。

コミュニティスクールを活用し、マークの回収や集計に地域住民の協力が得られる方策を検討します。

コミュニティスクールを活用し、マークの回収や集計に地域住民の協力が得られる方策を検討します。

コミュニティスクールを活用し、マークの回収や集計に地域住民の協力が得られる方策を検討します。

コミュニティスクールを活用し、マークの回収や集計に地域住民の協力が得られる方策を検討します。

コミュニティスクールを活用し、マークの回収や集計に地域住民の協力が得られる方策を検討します。

個人質問

活気とにぎわいのあるまち

誠和会 小川 喜敬



生涯スポーツの推進

問 市民プール（民間施設）の利用状況は。

答 市民に水泳環境の場を提供するため、夏休み期間中に本年度は試験的に民間施設を活用したプールの開放事業を実施しました。今回利用している民間施設は、屋内施設であることから、気温、天候などに左右されることなく開放できることも大きなメリットです。開放日数は4日間、10時から14時50分で実施したところ、利用者総数は463人です。アンケートを精査し、八街にある民間プール施設を今後も活用しながら、より多くの市民に、子どもから大人まで楽しめるようなプール開放事業を継続していきたいと考えています。



にぎわいのある産業の振興

問 八街！激うま！ラーメン祭の開催について。

答 けやきの森公園においてラーメン祭実行委員会の主催で、9月17日から19日及び9月23日から25日の計6日間の開催が予定され、全国的に有名な16のラーメン店が出店され、多くの皆さまが来場されると考えています。9月18日にやちまた落花生まつり2022の開催を予定し、相乗効果も期待され、市の活性化に大きく寄与されると考え、市制30周年冠事業と位置づけ、商工会議所と共同で後援という形で協力していきます。



▲多くのラーメンファンでけやきの森公園が賑わいました

個人質問

安価で便利な乗合タクシーを

日本共産党 丸山 わき子



コロナ対策の強化を

問 国は、感染者の全数把握を簡略化して、届出は高齢者、重症化リスクがあり投薬が必要な人、また妊婦に限定し9月26日から全国一律で導入するが、対象外の感染者の健康把握が懸念される。市はどう検討しているのか。

答 今後の国、県の動向を注視し、迅速かつ的確に対応します。全数把握の見直しは、容体の急変に対応できない。一人ひとりの健康状態を把握し必要な医療につなげること、感染動向の把握は最低限必要な対応である。国や県に対して、市民を守るための問題提起としていくべきでは。

新たな公共交通の実証実験は

問 デマンド型乗合タクシーの実証実験の運行エリアは市内としているが、市外の病院等への運行、土日の運行は。

答 検証期間の中で、市民の皆さまから意見をいただき、よりよい運行となるように検討します。

問 市内のどこに住んでいても安価で利用できる乗合タクシーとなるのか。

答 一般運賃を500円、障がい者・介護者運賃を300円とし、収支率9・6パーセントで考えています。

問 本格運行はいつからか。

答 八街市地域公共交通計画の計画期間である令和8年3月末まで調整を進め、実証運行の効果検証を踏まえ、必要に応じて見直しを行い、本格運行へ移行します。

個人質問

管外医療機関にかかりやすく

やちまた21 加藤 弘



管外医療機関

問 八街市の南部は医療機関が少なく、多くの市民が管外医療機関を利用する現状である。利用実態の状況は。

答 管外医療機関の利用実態は把握していませんが、令和3年度の子供医療費助成受給券を使用して市内医療機関を受診した通院件数は2万6千136件で全体の70パーセントでした。

問 管外医療機関が設置されている当該市との連携についての考えは。

答 当該市町村と連携はしていませんが、地域に見合った保健医療体制の整備について、印旛地域の関係市町と連携を図っています。

歩行者優先の街に

問 昨年、通学路や生活道路の一斉安全点検が行われ、その後の市道安全対策の進捗状況は。

答 対策の必要な150箇所の方針を進めています。令和4年6月末時点でハード面、ソフト面での対策済みの箇所は、103か所です。グリーンベルトの整備や外側線の引き直し、車止めの設置、横断歩道の補修、注意喚起等の看板設置などの対策がとられました。すぐに対応が難しい箇所は、ソフト面の対応として、児童・生徒の危機回避能力を育成する交通安全教育等を実施しました。今後関係部局や機関と連携し、継続して対策を進めます。

問 路面を直すだけでなく、歩道の整備など歩行者が安全に歩ける街を目指してほしいが。

答 それぞれの幅員に見合った対応に努めます。



問 路面を直すだけでなく、歩道の整備など歩行者が安全に歩ける街を目指してほしいが。

答 それぞれの幅員に見合った対応に努めます。

市議会をインターネットから視聴できます

パソコン、スマートフォンやタブレットを使って、インターネットで市議会の模様が視聴できます。ぜひ、ご利用ください。

ライブ中継の視聴方法

1. 「八街市議会インターネット議会中継」から議会中継のページにアクセス。
2. 「ライブ中継を見る」をクリック。
3. ライブ中継を再生。



- 次回の議会の予定は、16ページの定例会の予定に掲載しています。
- 録画映像をあとで見られる録画中継は、本会議のみです。
- 音声が出ますので、視聴の際は音量の設定にご注意ください。
- スマホ等での視聴にはWi-fiに接続するなど、インターネット通信の環境にご注意下さい。



議会中継▶

議会報告会を開催します

市民に開かれた議会を目指すため、議会の活動結果を市民に報告し、市政全般に関する諸問題についての意見交換を行う、議会報告会と意見交換会を開催します。

テーマ 議会報告会

「八街市議会基本条例」とは？

意見交換会

「市民と共に真の地方自治の実現を目指す」とは？

日時 令和5年1月21日 土曜日 午後2時から午後3時50分
場所 市役所 総合保健福祉センター3階大会議室
参加定員30名（先着順）

申込方法

電話、ファックス、Eメール、来庁のいずれかの方法で、参加者の氏名（フリガナ）、住所、電話番号を議会事務局へお申し込みください。※八街市内に在住、在勤、在学の方が対象です。

○電話 043-443-1482 ○ファックス 043-443-1512
○Eメール gikai@city.yachimata.lg.jp ○来 庁 市役所第一庁舎3階



次回12月定例会日程（予定）

日	月	火	水	木	金	土
12/11	12	12/13 本会議 開会	14 本会議 一般質問	15 本会議 一般質問	16 本会議 一般質問	17
18	19 本会議 議案質疑	20 委員会 総務	21 委員会 文教福祉	22 委員会 経済建設	23	24
25	26	27 本会議 閉会	28	29	30	31

○会議開会予定時刻○

※本会議・委員会…午前10時

※ ：パソコン、スマートフォンなどでインターネット中継をご覧になれます。



編集後記

八街市議会では、八街市議会基本条例を本年4月に定め、開かれた議会や市民福祉の向上に日々取り組み続けています。

やちまた市議会だよりは、一人でも多くの方に興味関心を持っていただけるよう、紙面構成や内容を研究しています。

是非、ご一読いただき忌憚のないご意見をお寄せいただければ幸いです。

編集委員 小澤孝延